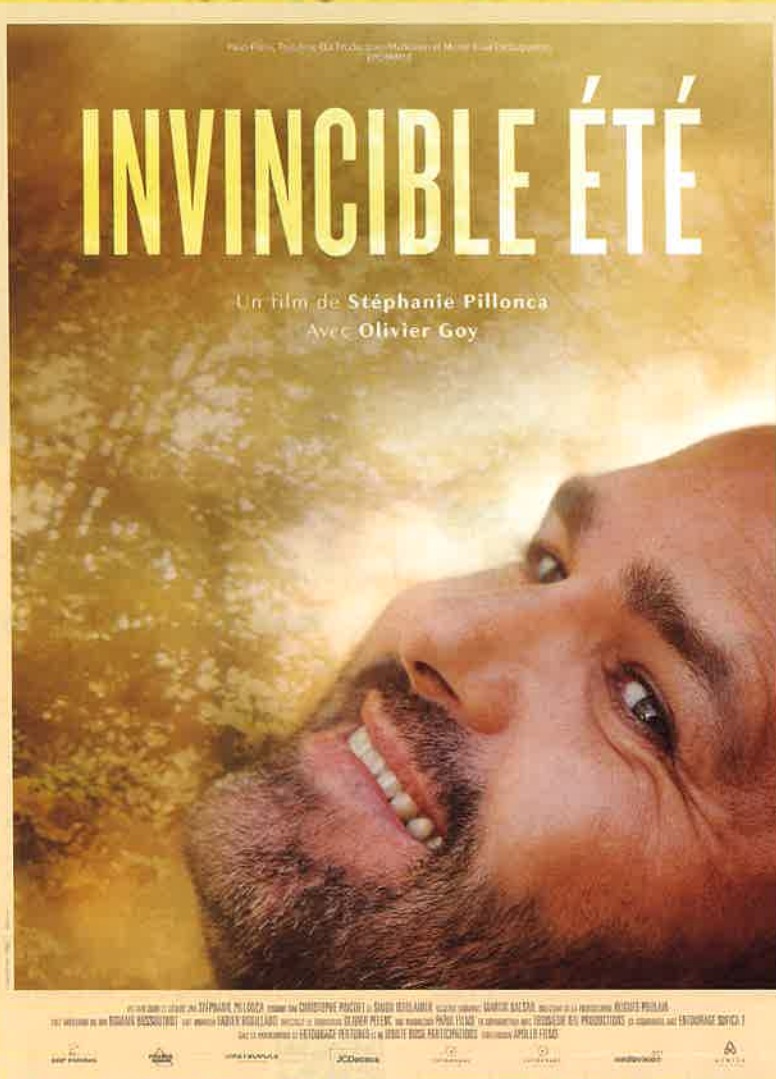


フランス **ALS** 患者オリヴィエ・ゴアさんドキュメンタリー映画

『不屈の夏』

八女
上映会

9月21日
(日)



公立八女総合病院企業団企業長（病院長）田中法瑞先生の高校時代の同級生に畠中一郎さんがいらっしゃいます。

その方は、ALS（筋萎縮性側索硬化症）を3年前に発症され、現在は自ら立ち上げられたALSの財団「P-ALS」活動を全国で展開されています。

そのなかで、去る3月20日、同じALSを発症したフランス人実業家の自身を題材としたドキュメンタリー映画「不屈の夏」の試写会が、田中法瑞先生と畠中一郎さんによって久留米市にて上映されました。この映画を視聴し、また畠中さんの講話をいただくなかで「世のため、人のために生ることが人生の意義」というメッセージを会場の方々と共有することができ、ぜひ八女の皆さんにも届けたいと思い企画しました。「命の尊さ、生きがい」について感じて頂けると幸いに存じます。

2025年9月21日(日)

午前の部 開場10:00 開演10:30 終演13:00

午後の部 開場14:00 開演14:30 終演17:00

八女市民会館 おりなす八女
はちひめホール 福岡県八女市602-1

入場無料

※入場には申し込みが必要です。
(裏面をご覧ください)

主催：『不屈の夏』八女上映実行委員会

実行委員長 原口 勝（公立八女総合病院企業団）

共催：八女で映画を見る会 代表 平井 康文

一般財団法人すこやかさゆたかさの未来研究所(P-ALS)

後援：八女市、広川町、八女筑後医師会、八女市社会福祉協議会、
広川町社会福祉協議会、社会福祉法人連絡協議会、
NPO法人リーベル、八女筑後地区介護保険事業連絡協議会

お問合せ：『不屈の夏』八女上映実行委員会事務局

☎ 0943-23-4131

八女上映会
ホームページ

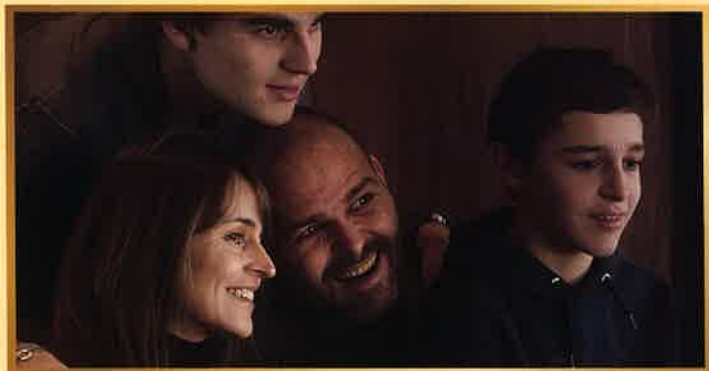


※HPのチケット
申し込みより
予約をお願い
いたします



NHK「おはよう日本」
で紹介された動画

Story ～予告動画～



「余命はおそらく3年で、治療法はない。」

2020年12月のある朝、オリヴィエ・ゴアは筋萎縮性側索硬化症（ALS）と診断された。

しかし、彼はこのカウントダウンを無視することに決めた。障がい乗り越え、自分の人生に残された時間を全うし、家族とともに笑顔で精一杯生きる新たな人生に乗り出す。このドキュメンタリーは、テクノロジーに情熱を注ぐ企業家として、家族を守りたいと願う父として、そして不治の病に冒された患者として、オリヴィエの新しい日常を追う。「不屈の夏」は明らかに人生と愛への賛歌である。

暗いものは何もない。美しさ、笑い、時に涙がある。

Message ～開催にかける思い～



● 畠中 一郎さん（一財）すこやかさゆたかさの未来研究所代表理事

映画「不屈の夏」の北海道上映会実現に深く感謝します。3年前 ALS と診断され絶望した私ですが、オリビエと出会い、新たな目標に向け希望をもって邁進することで絶望を乗り越えようとしている人がいることを知り、大きな勇気をもらいました。映画を通し、困難の中でも自分で希望を創り出せること、それこそが真の希望であることをオリビエは語ります。この映画が、多くの方々にとって生きがいを取り戻すきっかけになってくれれば幸いです。



Contents ～上映会内容～

- 畠中一郎さんによるトーク
- 『不屈の夏』 上映（上映時間 106 分）
- オリヴィエ・ゴアさんメッセージ・日本語

* 映画は日本語字幕。ご家族でお楽しみいただける内容です。

Notice ～お申込み方法～



- ご入場には、予めチケットが必要です。右のサイトからオンラインチケットにてお申込みください（先着順）。
- 車椅子でご来場の方は、オンラインチケットを使わず、下記のお電話にてお申込みください。

☎ 0943-23-4131

【ご寄付のお願い】

企業や個人の皆様の協賛金・ご寄付を受け付けております。上映会の開催経費（上映権料、広報・会場等諸経費）に充てるほか、ALS 支援機関等に寄付をいたします。ぜひご協力をお願いします。

お振込先

福岡銀行 八女支店（店番 651）普通 1965519
「不屈の夏八女上映実行委員会」委員長 原口勝
恐縮ですが振込手数料はご負担をお願いします。